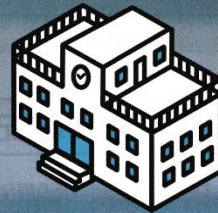


「広報いなざわ 11 月」に、まちづくり推進協議会との連携を通じた活動が紹介されました！

市では、関係機関と学校、地域、家庭がより一層連携して子どもたちを育てることが大切だと考えています。

今回は、学校運営協議会やまちづくり推進協議会と積極的に連携している学校の事例を紹介します。

問合せ先 学校教育課 ☎32-1438



子どもたちの成長を地域で支える～まちづくり推進協議会との連携を通して～

祖父江小学校では、祖父江小学校区のまちづくり推進協議会が、主体的に学校やPTAと連携を図りながら、地域の子どもの安心・安全を守る活動や子どもたちとともに地域の環境を整備する活動に取り組んでいます。



防犯あいさつ運動に取り組んでいる方の声

子どもたちが安全に登下校できるように付き添ったり、危険な場所で立ち番をしたりする見守り活動に取り組んでいます。ただ見守るだけでなく、元気な声で子どもたちに、「おはよう」「さようなら」とあいさつをしています。

あいさつは、人と人をつなぐ大切なものです。また、あいさつが子どもの防犯対策になると考えています。

交通安全教室に参加した方の声

警察署の方から登下校における安全な歩き方を学ぶ、交通安全教室が行われています。

まちづくり推進協議会も教室に参加し、子どもたちと一緒に学んだり、直接子どもたちにアドバイスしたりすることで、登下校での安全につながっていると思います。



地域清掃活動に関わっている方の声

子どもたちや保護者とともに、通学班の集合場所や通学路のごみ拾いをしています。自分たちの手で地域をきれいにすることで、喜びや達成感を得られます。また、きれいな状態を保つことで、ごみのポイ捨て予防にもなります。

この活動を通して、環境に対する意識や地域を愛する心を育ててほしいです。

地域と学校や家庭が子どもたちを中心に関わっていくことは、子どもたちの健全な成長を促すとともに、地域の活性化にもつながると考えています。今後も積極的に連携を深め、より良い子育て・教育を進めていきます。